

# 平成31年度当初予算において意見を反映した主な事業

◎意見数 48

◎新規(一部新規含む)・拡充事業数 19事業 (内訳:新規 13、拡充 6)

## 主な事業(新規(一部新規含む)・拡充事業)

(単位:千円)

### テーマ1 子育て・人づくり

「若者が良きパートナーと出会い、楽しく住みやすい地域をつくるため、婚活事業にさらに力を入れてはどうか」  
⇒ 「やまがた出会いサポートセンター」におけるマッチングシステムの機能強化や、よりきめ細かなサポートを行うなど、取組みを拡充させてまいります。

(やまがたハッピーライフプロジェクト事業費【拡充】 62,988)

### テーマ2 安全安心社会

「冬期の除排雪の負担が大きいため、県においても、市町村が行う負担軽減の取組みを支援してはどうか」  
⇒ 市町村総合交付金の中の雪対策推進事業を、「いきいき雪国やまがた推進交付金」として独立・創設し、市町村の克雪・利雪・親雪の雪対策を総合的に支援してまいります。

(いきいき雪国やまがたづくり推進事業費【拡充】 95,818)

### テーマ3 産業・雇用

「若者の県内定着と優秀な人材の確保に向けて、UIターン者を受け入れた企業に補助金を支給する等の支援をしてはどうか」

⇒ 東京圏から本県への移住者の経済負担軽減のため、新たに、県内中小企業への就業者等に対して支援金を支給してまいります。

(移住定住・人材確保戦略的展開事業費【新規】 155,613)

### テーマ4 農林水産業

「農産物の海外への販売拡大のため、国際水準GAPの認証件数の増加に向けた指導が必要ではないか」

⇒ 国際水準GAP認証の取得拡大のため、指導員資格を有する普及員による現地指導や、認証取得を希望する生産者等への支援を実施し、国際水準GAP導入促進に向けた取組みを進めてまいります。

(安全安心農産物生産推進事業費【拡充】 16,501)

### テーマ5 観光交流

「他県との差別化を図るため、体験交流型観光や地域資源を活かした観光をさらに推進してはどうか」

⇒ 「ここだけ・いまだけ」の魅力あふれる着地型旅行商品の展開に向けて、地域資源を熟知し、地域の多様な主体との調整役となる地域DMOの企画販売力の向上を支援してまいります。

(地域DMO育成事業費【新規】 900)

### テーマ6 エネルギー・環境

「ごみの削減に向けて、生ごみの減量や食品ロスの削減の取組みをさらに推進してはどうか」

⇒ 「ごみゼロやまがた県民運動」を展開するほか、新たに「食品ロス削減シンポジウム」を開催することにより、県民及び事業者等による廃棄物の発生抑制を促してまいります。

(循環型社会形成推進事業費【拡充】 10,324)

### テーマ7 県土基盤

「地域の魅力が伝わらなければ移住希望者は来ないため、県・市町村が一丸となり移住対策に取り組んでどうか」

⇒ 移住促進施策のさらなる強化のため、県・市町村・企業・大学等オール山形で移住定住・人材確保策を一体的に展開する中核組織の設立に向けて、県と市町村による「先行組織」を設置してまいります。

(移住定住・人材確保戦略的展開事業費【新規】 155,613)